EC初期設定チェックリスト

WooCommerceで無料から始めるネットショップ | Bowlines | 2026年11月6日

印刷・手書き用。各項目の判定欄に「○：確認済」「×：要修正」「ー：対象外」を記入します。対象外の理由や修正内容は最終ページに残してください。

店舗名・URL	
確認日・担当者	

01 店舗情報・構築準備

最初に販売範囲と担当を決めます。既存サイトへの導入は検証環境で行い、本番への反映手順を用意してください。

No.	確認項目・合格の目安	判定
01	販売範囲 取扱商品、販売国・地域、購入対象者を決めた。	
02	店舗情報 所在地、連絡先、通貨、重量・寸法の単位を確認した。	
03	価格・税設定 登録価格の税込・税抜、税区分、表示方法と端数処理を整理した。	
04	バックアップ ファイルとデータベースを保存し、復元手順を確認した。	
05	検証環境 検証サイトへのアクセスを制限し、テスト用の情報を用意した。	
06	互換性 WordPress・PHP・テーマ・各プラグインの対応条件を確認した。	
07	権限・認証 管理者を必要な人に限定し、強固なパスワードと認証対策を整えた。	
08	担当・手順 注文確認、入金確認、発送、問い合わせの担当と代行者を決めた。	

プラグイン本体が無料でも、サーバー・決済手数料・追加機能・保守などの費用は別途確認が必要です。画面や機能はバージョンによって異なります。

02 商品登録・在庫

代表的な商品を完成させてから他の商品へ展開します。設定画面だけでなく、公開側の商品ページとカートでも確認してください。

No.	確認項目・合格の目安	判定
09	商品区分 通常商品、バリエーション、仮想・ダウンロードの区分が販売内容に合う。	
10	商品説明 名称、仕様、サイズ、内容量、付属品、納期などを確認した。	
11	商品画像 画像が実際の商品と一致し、選択する色や型番を誤解させない。	
12	価格・合計 通常価格・セール価格、税表示が商品ページとカートで一致する。	
13	SKU・選択肢 商品識別コードが重複せず、各バリエーションの価格と選択が正しい。	
14	在庫数量 数量管理の有無、商品またはバリエーション別の管理単位を確認した。	
15	在庫切れ 在庫ゼロでの表示・購入可否が運用方針に合う。	
16	取り寄せ注文 バックオーダーの許可・不許可と、購入者への納期案内を確認した。	
17	配送用データ 配送計算に必要な重量・寸法・配送クラスを登録した。	
18	デジタル商品 該当する場合、配送不要設定、購入後の取得、回数・期限、ファイル保護を確認した。	

確認日／確認者	
修正・再確認メモ	

03 決済・入金・通知

決済サービスのテストモードを使う場合は検証環境で行います。テストでもメールや出荷連携が動く可能性があるため、送信先と連携先を管理します。

No.	確認項目・合格の目安	判定
19	契約・利用条件 取扱商品と利用地域が決済サービスの条件に合い、必要な審査が済んだ。	
20	費用・入金 決済手数料、返金時の費用、入金周期を確認した。	
21	購入画面との対応 利用中のカート・購入手続き方式と、決済プラグインの互換性を確認した。	
22	振込の案内 銀行振込を使う場合、振込先・期限・手数料負担・発送条件を案内した。	
23	決済成功 テスト決済の結果が注文へ反映され、金額・注文状態が正しい。	
24	決済失敗・離脱 失敗・キャンセル時に誤って支払済みや出荷対象として扱われない。	
25	結果通知 外部決済からの結果通知が届き、注文と決済サービス側の状態が一致する。	
26	返金手順 自動返金と手動返金の違いを把握し、実際の返金結果を確認する手順がある。	
27	通知メール 購入者・店舗にメールが届き、金額・商品・案内・問い合わせ先が正しい。	

確認日／確認者	
修正・再確認メモ	

04 配送・送料

配送先を変えて実際のカートで計算します。送料無料の基準額直前・同額・超過と、クーポン適用時の確認を忘れないでください。

No.	確認項目・合格の目安	判定
28	配送可能地域 販売地域と配送可能地域が運用方針に合う。	
29	ゾーンの順序 特定地域を広域ゾーンより上に置き、意図したゾーンに一致する。	
30	地域別料金 代表住所を使い、北海道・沖縄など料金が異なる地域も確認した。	
31	対象外の地域 配送しない住所で配送方法が出ず、意図せず注文できない。	
32	無料条件 判定対象額、税込・税抜、値引き前後、対象地域を案内と設定でそろえた。	
33	無料条件の境目 基準額の直前・同額・超過、クーポン有無で送料が正しい。	
34	複数商品・数量 複数個、異なる配送クラス、同梱する組み合わせで送料が正しい。	
35	住所変更 購入手続きで配送先を変更した際、送料と合計が更新される。	
36	発送の実務 発送日数・休業日を案内し、送り状・集荷・追跡通知の手順を決めた。	

確認日／確認者	
修正・再確認メモ	

05 購入テスト・情報の表示

管理者だけで確認せず、未ログインと一般購入者で試します。メールが届くことと、注文が正しく登録されることの両方を確認してください。

No.	確認項目・合格の目安	判定
37	スマートフォン 商品選択、数量変更、削除、住所入力、注文確定まで操作できる。	
38	アカウント ゲスト購入・会員登録の可否が方針どおりで、再設定メールも機能する。	
39	入力エラー 必須項目の不足や誤入力時に、修正すべき箇所が分かる。	
40	確認・修正 注文前に商品・数量・配送先・支払い方法を確認し、必要な修正ができる。	
41	重複注文 戻る操作や再操作時の動作を確認し、疑わしい注文の照合手順を決めた。	
42	キャッシュ カート・購入手続き・マイアカウントの除外を、サーバー・CDNも含め確認した。	
43	情報の分離 別ブラウザーや別会員で、カート・注文・個人情報が混在しない。	
44	販売者情報 事業内容に応じた特定商取引法に基づく表示と、問い合わせ先を整えた。	
45	最終確認画面 数量、価格・送料、支払時期・方法、引渡時期、返品等、必要な事項が確認できる。	
46	個人情報 利用目的、公開範囲、管理権限、保管・削除の方針を整理した。	

確認日／確認者	
修正・再確認メモ	

06 公開切替・運用開始

本番環境では接続情報や配送設定が検証環境と異なる場合があります。公開後の最終確認までを作業範囲に含めます。

No.	確認項目・合格の目安	判定
47	本番接続 決済が本番モード・本番認証情報となり、結果通知先も本番URLに合う。	
48	テストデータ テスト注文・商品・アカウントを整理し、実注文や実際の出荷と混同しない。	
49	本番の表示 HTTPS、リンク、商品画像、在庫、送料、通知先を本番で確認した。	
50	公開範囲 検証サイトの非公開設定は維持し、本番の公開設定を意図どおりにした。	
51	更新後の確認 更新後に商品選択・カート・決済・通知を再確認する担当と手順がある。	
52	注文の保全 障害復旧時に、バックアップ取得後の注文を失わないための確認手順がある。	
53	日常業務 管理画面で未対応・未入金の注文を定期確認する時刻と担当を決めた。	
54	障害対応 決済不具合・情報露出時の販売停止、調査、連絡、再開判断の担当を決めた。	

確認日／確認者	
修正・再確認メモ	

07 修正記録・公開判定

「×」は修正して再確認します。「ー」は対象外の理由を残します。決済・送料・情報保護などに未解決の問題がある場合は、該当機能の公開を保留してください。

No.	問題・対象外の理由／対応内容	担当・期限	再確認日・結果

公開判定	☐ 公開可 ☐ 条件付き ☐ 保留
条件・保留理由	
公開日時・責任者	
本番最終確認の結果	

参照資料・利用上の補足

公式情報を参考にした実務用の確認表です。すべての業種・商材の要件を網羅するものではありません。税率・表示義務・決済利用条件は、事業内容と最新情報に照らして確認してください。

WooCommerce：商品設定

WooCommerce：配送ゾーン

WooCommerce：テスト注文

WooCommerce：キャッシュ設定

消費者庁：通信販売